

広報ちな

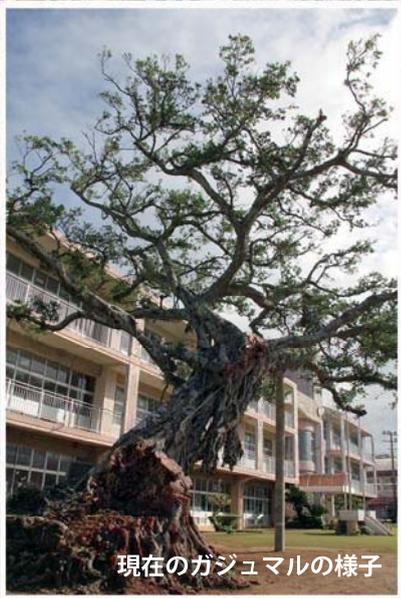
2012 (平成24年)

No.508
11月号

鹿児島県知名町
(沖永良部島)

住吉小学校 ウッドガジュマル倒れる

平成22年度 名木



現在のガジュマルの様子

台風第17号の猛烈な風により、樹齢100年を超える住吉小学校のガジュマルがまっぴたつに裂けて一部が倒れました。小学校創立当初から子どもたちを見守り続け、学校のシンボルとして地域の人からも親しまれてきたガジュマル。倒木の知らせを聞きつけた卒業生や地域の方は、その現状に驚き、そして心を痛めていました。自分の祖父がガジュマルを植えたというお年寄りの方は、感慨深そうにガジュマルを見つめた後、思い出に枝を持ち帰っていました。10月5日からの撤去・補強作業の前には、下尾孝幸校長が児童に対し、「ガジュマルは台風により以前の半分程度となったが、これからもこのガジュマルがみんなを見守ってくれるから大事にしていこう」と話し、全校生徒で記念写真を撮影していました。